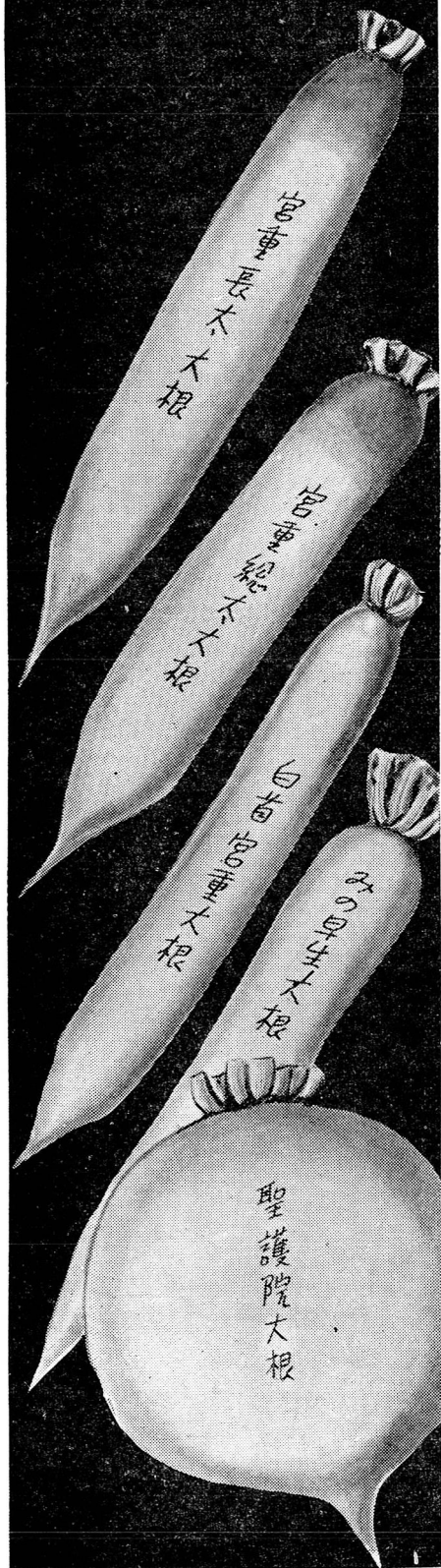


# 種 奨 推



## 怠つてはならない病蟲害の防除

内地には見られないが本道に八月から九月まで発生する大根うじ(ダイコンバエの幼虫)は大根、白菜の根を侵す害虫でこの防除法としては、BHC水和剤(〇・五%)一、二〇倍液を反当り八斗ずつ三回(播種後二週間目に第一回、更に十日置ごとに二回)を撒布する。ロテゾールの五〇〇〜一、〇〇〇倍液は更に効果があるといわれているが、BHCは容易に入手できるので好都合である。このほかに根瘤病の防除を兼ねて、昇汞反当り五〇〇〇を石灰でのばしたものを蒔溝に撒きこんで播種すれば極めて効果が多い。

なおゴイコンバエの同属にヒメダイコンバエが六月頃に発生して早蒔の白菜等に被害を与える。

バイラス病は暖地のように大発生はないが、本道でも蔬菜地帯に出ている。本病の病源体は明かでないが、アブラムシにより伝播されるといわれている。この予防のためにも蚜虫を徹底的に駆除することが必要である。

発芽前からBHC粉剤(〇・一%)を反当り二、二疋を作物にかけないよう睡眠に撒布する。葉に多くかけると薬害を起すから薄くすればよい。撒布回数は五〜七日置きごとに数回行う。また秋になればBHC、硫酸ニコチン等で駆除する。しかし他の作物にも寄生している場合が多いから発生地では共同でパラチオン剤等により集団的駆除が望ましい。

## 改良 宮重長太根

小葉系、本場産厳撰種

小葉系の長型改良種で、在来種よりも長く太りのよい多収種として、特におすすめする優良種です。沢庵用として乾燥容易で、また煮食のほか貯蔵もできる市場用、家庭用として最も安心して栽培できる品種です。

## 早生 宮重総太り大根

前種より太く短かく上下とも殆ど同じ太さになる揃のよい早生種で、生大根として市場向早出しに有利です。煮食または漬漬によい。沢庵、貯蔵用にする場合はス入りしやすいから晩蒔きされたい。

## 黒葉みの早生大根

夏大根と秋大根の中間に採れる。播種後五五〜六〇日で採れる丈夫な早生種

## 白首宮重大根

種で、根身純白一尺七寸ぐらいになる。秋大根の出廻り前に収穫できる早出し用に適している。太りが早いので晩蒔して秋大根とするもよい。

みの早生大根には、春蒔用は黄葉の失切系、夏蒔用は黒葉の志村系と二種ある。

## 理想大根 (練馬系)

寒地向高級沢庵用白大根

根身純白二尺内外で、太さ長さが程よく抜取り易く、また乾燥漬込みに都合のよい沢庵用として理想的な美形大根です。品質良く、八五日に採れる早生種で、本道でも年々需要が増加している。



# 秋大根

## 大根の作り方

播種量(反当り) 点播 四〜五合  
 栽植距離 畦幅 二尺  
 株間 八〜一〇寸

播種期 道北 道 中央部 道 東北・信越 秋大根は北海道、東北地方のように栽培期間の短いところでは早生晩生の区別なく一定の時期に蒔く傾向にあるが、大根は長日性の作物で、早蒔すれば日照時間の長い時期にかかるとドウ立またはス入りすることがあるから必ずそれぞれの品種に応じた適期に播種することが大切である。

また早蒔以外に砂地、火山灰地等の瘠地で硫安、下肥等の速効肥料のみを施した場合も低温に遇えばドウ立するから、燐酸、加里肥料を併用すべきである。

## 早太り練馬大根

農林省名称登録八号  
 パイラスの耐病性品種で、農林省当局の発表によれば在来種の罹病率三一・五％に対し本種は九％の試験成績となつてゐる。熟期は九〇日で理想より遅れるが、根形は約二尺二寸くらい、中太りの長形です。

## 早生練馬澤庵大根

練馬一号大根  
 千葉農試の育成した尻細の長大根で、長さ二尺五寸くらいとなり、播種後九〇日で収穫できる早生種で大長沢庵大根を凌ぐ沢庵向優良種。

## 紅すじ大根

寒さに強い東北方面で多く作られる貯蔵

に耐える品種で、長さ一尺五寸くらいになり、尻は丸みがあり、外皮に紅色の横筋が入るのでこの名がある。

## 大蔵大根

農林省登録六〇号  
 秋づまりのパイラスに強い系統の肥りの早い登録品種で、根身長さ一尺三寸経二寸五分くらいとなり、肉質柔かく煮用最適の優良種。

## 秋づまり大根

他の練馬系の大根と違い、宮重のように根身が地上に出で一尺三寸ぐらいになる筒形丸尻の早生種で、品質よく煮食、早漬によく、また「囲い大根」として春の市場出しに適している。丈夫で作り易い。

(大根種子価格は七頁を御参照下さい)

## 早生聖護院大根

浅い土地でもよく出来る丸型大根  
 浅い土地でもよく出来る丸型大根  
 かが大根ともいわれ、根身の三分の一が地表に出る、肌のよい青首の丸大根で、耕土の浅いところでも作れる。肉質緊り軟かく甘味があり、主に煮食用にされるが早漬沢庵にもよい。  
 弊社取扱いの系統は早生の丸型種です。

## 方領大根

生育するにつれて、根の大半が地上に出で左方に曲る特性がある。根身一尺五寸上部が太く下方は細くなり、浅土にも作れる。またパイラスにも強い。早生種で煮食、漬物用とされる。

大根種子になたね油をつけて蒔けば、乾燥しても発芽に支障がないから適期に播種できる。